



4/28(日)～5/3(金・祝) 足立区生物園

## 国内希少野生動植物種 ツシマウラボシシジミ特別公開

令和6年4月25日 送付枚数：1枚

！ここがポイント！

### ■希少な蝶を特別公開！

国内希少野生動植物種に指定の「ツシマウラボシシジミ」。2013年に対馬から生物園にやってきました。同園では、交尾・採卵を全国初で成功しており、個体数の安定を目標に生息外保全活動（※）を行っています。

※生息域外保全とは、生物や遺伝資源をその種の生息地外において保全をし、それら生物の科学的知見を得るとともに、繁殖をして絶滅を回避する取り組みです。

### ■大温室に放蝶！可憐な飛翔姿が見られます

特別公開期間中は、園内の大温室に毎日成虫を放蝶、飛び回る姿をみることができます。放蝶予定数については、前日に生物園公式X（Twitter）にてお知らせします。

### ■羽の裏に斑点、これが「ウラボシ」

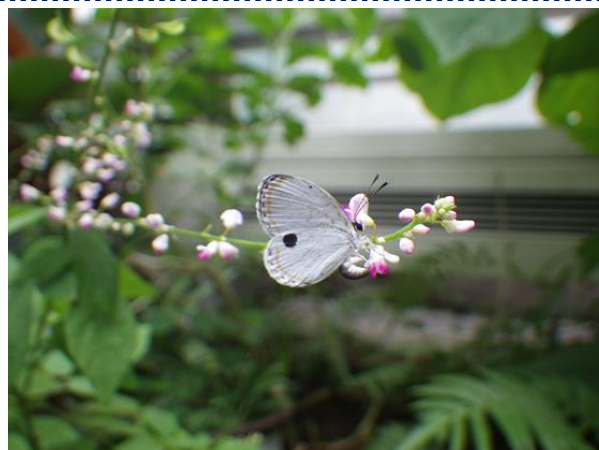
羽の表が青いのがオス、暗褐色なのがメス。両方とも、羽の裏に黒い大きな斑点が一つあり、その名にある「ウラボシ」の由来となっています。

#### ◆生物園が絶滅回避に一役

長崎県対馬北部にのみ分布する開帳約2cmの「ツシマウラボシシジミ」。生息地の環境変化により近年生息数が急激に減少しており、2014年に環境省の要請を受けて、生物園で生息外保全活動を行っています。2017年、同種は「国内希少野生動植物種」に指定されています。

#### ◆企画展「絶滅危惧の昆虫展」でも生体展示を実施

4/28～7/7の期間で同園では、絶滅の恐れのある生きものや保全の取り組みを紹介する展示を2F むしむしコーナーで開催します。期間中は同展示でも生体を観察することができます。※時期によっては卵/蛹の場合あり



▲ツシマウラボシシジミのメス

### ツシマウラボシシジミ 特別展示 概要

■公開期間：4月28日（日）から5月3日（金・祝）

※4月30日（火）を除く5日間

■公開時間：午前9時30分から午後3時まで

■場所：足立区生物園大温室（足立区保木間2-17-1）

■休園日：毎週月曜日

■入園料：①小中学生 150円

②高校生以上 300円 ※未就学児は無料



▲▶繁殖作業



■本件に関する問い合わせ先

足立区生物園 園長：荒牧 広報：大川 ☎03-3884-5577

■発信者

政策経営部 報道広報課 報道担当 谷内 ☎03-3880-5816 〓070-5598-7874